

幼児の遊び(二)

牛 島 義 友

かつてフーバー大統領は兒童の健康並びに保護に關する白聖館會議を開き、關係諸大家を召集して討議研究せしめたが、その時の重要な結論の一つとして「子供は遊戯を通して自己の人格と能力を發達させ、將來、立派な社會人となる備をなす」と述べてゐる。遊びが幼兒の生活に取つて如何に重要であるかは議論の餘地はなく、その生活を一目すれば明瞭である。即ち彼等は絶えず遊び、遊びつゞけて居る。

善き玩具を具へ、よい遊びを教へる事は幼兒教育の眞諦である。先に幼兒の玩具に就いて調査の結果を報告し、併せて標準玩具の試案を掲げたが、その際にも約束した如く今回は幼兒の遊び方に就いて研究結果を述べ度いと思ふ。

第一部 幼兒の遊び方

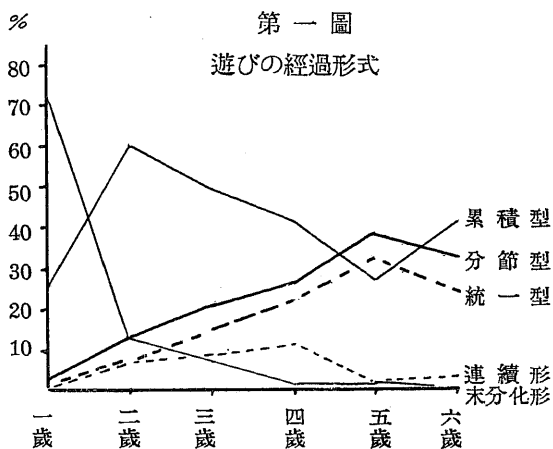
「幼兒の玩具」を調べる場合に同時に子供の一時間の遊び方を連續的に觀察して貰つた。此の直接觀察に基づいて研究を進めて行く。觀察した時間数は男兒一八七時間、女兒二一〇時間、合計三九七時間に亘り、滿一歳から滿六歳迄の幼兒を包含してゐる。

之等をまづ一時間内の遊びの經過状態、その時間的關係、遊びの種類、更に一つの遊び方の分析、遊び相手等に分けて整理して行く。

一 遊びの經過 一時間の遊びの中、幼兒の遊びが如何に展開し變容して行くかを調べる。此の中には只取り止めもな

く遊びを名付ける事も出来ない様な行動をしてゐるものから、一時間中一つの遊びを中心として組織的に遊んでゐるものに至るまで種々雑多の遊び方が見られる。今之を五つの類型に分けてその年齢的關係を調べて見る。

第一圖
遊びの経過形式



- 1 未分化的遊戯活動
~~~~~  
 $a+b+c+d+\dots\dots\dots$
  - 2 累積的遊戯活動  
—————  
 $a$
  - 3 連續的遊戯活動  
—————  
 $A+B$
  - 4 分節的遊戯活動  
—————  
 $A$
  - 5 統一的遊戯活動
- 先づ未分化的遊戯活動は殆ど二、三分おきに變つた行動をし、而もその一々の行動が遊びといふ程のものでなく、唯自動車をいぢつて見る、椅子から飛ぶ、云ふ風の事を別に連絡もなしに行つてゐるものである。故に之を波型の符號で現はして見た。此の遊び方は満一歳兒の代表的遊び方でその後は餘り見られないもので、従つて最も原始的な遊び方云へやう。(第一圖参照)

次に累積的遊戯活動は斷片的遊戯活動がモザイク的に集つたもので

ある。例へば繪本を見る——線をメチャクチャに描く——菓子をねだる——自動車をいぢる——ラヂオのスイッチやアルバムをいぢる——ラヂオを聞く、云つた様な遊びが続いてゐる。一つ一つの遊びは十分位續いてゐるが、次の遊びとの連絡がない遊び方である。それは満一歳兒に最も多く、その後も最も多く見られる型である。いはゞ幼兒時代の代表的遊

び方である。併し五、六歳になるに減じ他の型に變る傾向が見られる。

次に連續的遊戯活動は同じ様な遊びが一時間中繼續してはるるが、第五の類型の様に全體が統一の方針や仕組によつて進展するのではなく、一つの遊びがそれと關係ある他の遊びに發展したり、或ひは他の遊びを取り入れて一つの遊びになつてゐる。例へば大體買物遊びをしてゐるがその合間に惡戯をして見たり、お八つをねだつたり、貰つたお八つを利用して遊び、又再び買物遊びに戻るに云ふ工合である。之は餘り數多く見られないものであるが、統一型と區別する爲に別に取り扱つた。

分節的遊戯活動はちやんこ纏つた遊戯活動が二、三十分續いてゐるものである。例へば、繪を描くとか砂遊びをして居り、一つの遊びに飽いて他の遊びに移つて行くものである。一時間の中には二つ位の遊びしか見られぬもの(A×B)である。之は四、五歳頃から數多く見られて來るものである。

統一的遊戯活動は一時間の大部分が積木とか飯事、砂遊びに費やされ、その飯事の仕方でも大體型にはまつたもの、先づ家を作り、訪問し、或ひは來訪され、お茶を出し、料理をし晩になるに寢み、朝起きて外出するに云つた様なもので、此の型も分節型と同様に年齢と共に増加し、従つて幼児後期の重要な遊び方である。

以上を概括すれば一歳兒の遊戯は未分化的で若干のものが累積的の遊び方をなす。滿二、三歳に於ては累積的、斷片的の遊び方をなすものが大部分である。四歳頃からは分節的、統一的遊び方がふえ、五、六歳兒に於ては此の三つの遊び方が同様に見出される。

換言すれば低年齢の者にはその遊びに一定の方向がなく種々の外的刺激、內的衝動に驅られて興味を赴くまゝに轉々遊びんでゐるが、四、五歳頃からその遊びに一定の方向が定まつて來てゐる。此の方向性の缺如、或ひは薄弱が低年齢の幼

兒の特色である。

二 一遊戯の繼續時間 次に一時間内に現はれた諸遊戯行動の中、最も長いもの丈につきその時間を計測して見た。その結果を示す第一表の如くなり、二歳兒は平均二十二分餘、年齢に應じて増加し、五歳兒に於ては三十三分近くも一つの遊戯に耽つてゐる。男女の差は大してないが、唯六歳男兒の場合に時間が却つて短くなつてゐる。以上の事實は年齢と共に一つの遊戯に長く携はる事が出来る様になる事を示してゐる。又此の時間は幼兒教育の時間編成に重要な指示を與へるものである。即ち彼等に興味さへ抱かすならば之位の時間一つの仕事を繼續させても不都合はない。子供が飽き易いとの理由から無暗に色々變つた事をさせる傾向があるが之は正しくない。二歳兒でも二十分位の活動に耐え得る。又一方餘りに長い時間一つの仕事をさせるのは適當でない。幼稚園兒には三十分以上の仕事をさせるのは不適當である。

第一表  
一遊戯の繼續時間

| 年 齡 | 男 兒 |            |       | 女 兒 |            |       | 合 計 |            |       |
|-----|-----|------------|-------|-----|------------|-------|-----|------------|-------|
|     | 人數  | 平 均<br>時 間 | 分     | 人數  | 平 均<br>時 間 | 分     | 人數  | 平 均<br>時 間 | 分     |
| 滿二歳 | 34  | 25.2       | 15.12 | 34  | 19.4       | 11.56 | 68  | 22.3       | 13.38 |
| 滿三歳 | 38  | 27.8       | 10.64 | 62  | 23.3       | 14.38 | 100 | 25.6       | 15.02 |
| 滿四歳 | 39  | 30.5       | 12.15 | 36  | 29.9       | 17.82 | 75  | 30.3       | 18.99 |
| 滿五歳 | 33  | 33.3       | 13.32 | 42  | 32.6       | 13.69 | 75  | 32.9       | 15.98 |
| 滿六歳 | 20  | 21.8       | 8.72  | 17  | 37.5       | 14.25 | 37  | 29.6       | 11.53 |

三 遊戯の種類 次に一時間内の最長遊戯に就いてその種類を調べて見た。全

體を二十種類の遊戯に分類するに次の様になる。

運動的遊戯

曳き車遊戯—木馬、動物車等を曳いたり乗つて遊ぶもの

三輪車遊戯—三輪車、乗用自動車、自轉車に乗つたり、押し歩くもの

ブランコ遊戯—ブランコ、辻り臺、繩とび

ボール お手玉遊び—ボール、鞠つき、獨樂、風、達摩落し、お手玉、おはじき、風船等の練習的遊び

競争—かけっこ、かくれんぼ等の玩具を用ひない運動的遊びを一括した

蟲捕り—蟬とり、蜻蛉捕り等

### 想像的遊戯

人形遊び—人形をいぢつたり、着物を着せたりするもの、及び飯事

自動車遊び—自動車、電車、汽車、飛行機等の乗物玩具で遊んでゐるもの

模倣遊び—汽車ごっこ、電車ごっこ、車掌ごっこ、學校遊び、お客ごっこ、買物遊び、電話遊び、お神樂の眞似、或ひは床屋や、お

化粧の眞似、等所謂何々ごっこ云はれるもの

兵隊遊び—戦争ごっこ、斬り合ひ、鐵砲いぢり等

水遊び—水鐵砲、鹽に色々浮べて遊ぶ水遊び、特に想像的とは云へないが砂遊びと多少趣きの異なるもので此の方に入れる

### 知的遊戯

砂遊び—砂運び、團子作り、トンネル、山等作るもの。之は水遊びと異なり或る形を構成して行く事に興味を持つ遊びである

積木遊び—説明するまでもなく最も知的である

描畫—繪や字を書いたり、塗繪をして楽しむもの

手技—折紙、色紙貼り、千代紙等で遊ぶもの

繪本—繪本を讀んだり、讀んで貰つたりして遊ぶもの

### その他

蓄音機、歌—レコードをかけさせたり、童謡を歌つたりして楽しんで遊ぶもの

第二表  
遊戯の種類並に繼續時間

| 種類      | 遊び種類の% |       |       | 遊戯繼續時間 |       |       |
|---------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
|         | 男      | 女     | 計     | 男      | 女     | 計     |
|         | 177    | 210   | 387   | 177    | 210   | 387   |
| 人形遊び    | 5.1%   | 28.1% | 17.6% | 31.2分  | 30.0分 | 30.2分 |
| 自動車     | 16.9   | 1.4   | 8.5   | 26.1   | 24.0  | 25.8  |
| 模倣遊び    | 7.4    | 8.6   | 8.0   | 29.4   | 32.1  | 30.9  |
| 砂遊び     | 5.6    | 8.6   | 7.2   | 31.8   | 27.0  | 28.8  |
| 積木      | 9.0    | 4.8   | 6.7   | 32.7   | 24.9  | 29.7  |
| 水遊び     | 6.8    | 5.7   | 6.2   | 41.4   | 21.2  | 31.2  |
| 描畫      | 5.6    | 6.7   | 6.2   | 22.8   | 24.9  | 24.2  |
| 繪本      | 6.2    | 6.2   | 6.2   | 21.6   | 24.6  | 23.1  |
| 手技      | 2.3    | 6.7   | 4.7   | 32.1   | 26.7  | 27.9  |
| 三輪車     | 7.9    | 0.5   | 3.9   | 30.3   | 12.0  | 29.1  |
| ボール、お手玉 | 2.8    | 3.3   | 3.1   | 19.8   | 23.4  | 21.9  |
| 兵隊遊び    | 5.1    | 0.5   | 2.6   | 23.7   | 12.0  | 22.5  |
| ブランコ    | 0.6    | 3.3   | 2.1   | 18.0   | 21.3  | 20.7  |
| 引キ車     | 3.4    | 0.5   | 1.8   | 24.3   | 21.0  | 23.4  |
| 蓄音器、歌   | 1.7    | 1.4   | 1.6   | 12.9   | 21.6  | 17.1  |
| 双六類     | 2.3    | 1.0   | 1.6   | 29.1   | 10.5  | 21.6  |
| 蟲捕り     | 1.7    | 1.0   | 1.3   | 24.0   | 19.5  | 22.2  |
| 競争      | 1.7    | 0.5   | 1.0   | 20.1   | 9.0   | 17.4  |
| 雜器いぢり   | 4.0    | 2.9   | 3.4   | 20.7   | 18.9  | 19.8  |
| 動植物     | 1.1    | 2.4   | 1.8   | 20.4   | 20.1  | 20.2  |
| 雜       | 2.8    | 6.2   | 4.7   | 30.6   | 20.7  | 23.4  |

双六類—双六、將棋、トランプ等の勝負事をして遊ぶもの

雜器いぢり—ミシン、箱、バラソル、針、藥、切符、小石、カード、繪葉書、ボール紙等種々のものをいぢくつて遊ぶもの

動植物いぢり—生きてゐる猫や犬を相手に遊んだり、花に水をやつたり、花を摘んだり、葡萄を採つて遊ぶもの

雜—その他布團の上で騒ぐとか、他の子供の遊びを眺めてゐるとか、母親の仕事の邪魔をすることか云つた類ひのものを一括した

次に之等の遊戯の表はれた状態を表示するに第二表の如くなり、男兒に於ては自動車遊び、積木、三輪車、模倣遊び、砂遊び、水遊び、繪本、描畫、砂遊び、人形遊び、兵隊遊び、その他の順になつて居り、女兒に於ては人形遊び、模倣遊び、砂遊び、手技、描畫、繪本、水遊び、積木、お手玉、ブランコ、その他の順になつてゐる。男女によつて相違はするが以上舉

げた遊びは屢々遊ばれ、從つて幼兒の好きな遊びに云ふ事が出來やう。

尙水遊び比較的に屢々現れて居るのは、此觀察が夏季に行はれた爲で此點は斟酌する必要がある。

次に之等の遊びの遊ばれる繼續時間を調べるに第二表の右欄の様になる。人形遊び、

第三表  
遊戯種類と年齢との關係

| 年號<br>種類 | 二歲    | 三歲    | 四歲    | 五歲    | 六歲    | 計     |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 運動的遊戯    | 12.7% | 12.9% | 14.6% | 10.8% | 16.3% | 13.2% |
| 想像的遊戯    | 43.7  | 41.6  | 42.7  | 45.7  | 39.6  | 42.9  |
| 知的遊戯     | 23.9  | 31.4  | 37.8  | 28.9  | 32.6  | 31.0  |
| 其他       | 19.7  | 13.9  | 4.9   | 14.5  | 11.6  | 12.9  |

男兒の自動車遊びを示す。

兄の前に坐つて自動車をいぢる、兄にネヂを巻いて貰ひテーブルの上で走らす——一人でネヂを巻きギョー音を出して動いたくといつて貰はうとしたが相手にされないのので他の兄弟の所に持つて行く——次に小さい自動車をもう一つ持つて来て大きい自動車のネヂを兄の所に持ち行き巻いて貰はうとしたが相手にされないのので他の兄弟の所に持つて行く——次に自動車を持ち乍らこり臺をこつて遊ぶ(以上十五分間)。

此の場合には自動車を動かしたり、いぢる事自身に興味を感じて居り、最も原始的な遊び方である。

模倣遊び、水遊び、積木、三輪車、砂遊び、手技等は三十分前後遊び續けられて居る。即ち屢々遊ばれる遊びは又比較的長く遊び續けられる云へやう。

以上の遊びは更に運動的遊戯、想像的遊戯、知的遊戯その他に大別してその年齢的關係を調べるに第三表の様になり、年齢的相違は大してなく唯知的遊戯が増加してゐる位である。全體として想像的遊戯が最も多く知的遊戯が之に次いでゐる。此の結果は所有玩具の調査の場合に全く一致してゐる。

四 遊び方 次に一つの遊びに立入つてその遊び方を調べて見る。此の爲には遊び道具との關係から見に行く。即ち遊具を直接の對象とし、それを遊び、いぢくり廻し別に他の遊びに取入れる譯ではなく、玩具をいぢる事それ自身が楽しみである様な遊び方を直接的態度とし、遊具を用ひても他の目的の手段として取り入れ、間接的に取り扱つてゐるものを間接的態度とする。此の中間に移行的態度もある故に三つの遊び方の類型に分けて考へて行く、例を舉げて説明するならば先づ直接的態度の例として或る二歳一ヶ月

第四表  
遊具への態度

| 遊具への態度 | 自動車遊び |        | 人形遊び |        | 砂遊び  |        |
|--------|-------|--------|------|--------|------|--------|
|        | 2.3歳  | 4.5.6歳 | 2.3歳 | 4.5.6歳 | 2.3歳 | 4.5.6歳 |
| 直接的態度  | 5     | 2      | 9    | 1      | 1    | 2      |
| 中間的態度  | 4     | 9      | 12   | 12     | 9    | 8      |
| 間接的態度  | 2     | 4      | 5    | 12     | 0    | 3      |
| 計      | 11    | 15     | 26   | 25     | 10   | 13     |

第五表  
遊び相手

| 年齢 | 一びの<br>人遊時 | 遊び数<br>相 |
|----|------------|----------|
| 1歳 | 29.7分      | 1.59     |
| 2歳 | 25.9       | 2.16     |
| 3歳 | 16.7       | 2.21     |
| 4歳 | 18.3       | 1.95     |
| 5歳 | 12.4       | 2.04     |
| 6歳 | 16.1       | 1.87     |
| 計  | 19.0       | 2.03     |

**五 遊び相手** 子供は多くの場合對手を要求する。一人で遊ぶ事は年齢と共に減じて来る。今一人遊びの時間を平均するに第五表左欄の様になり、一歳児は半時間近く一人で遊ぶが、五歳児は十二分位しか一人で遊ぶ

は中間的、間接的になつてゐる。人形遊び、砂遊びに就いても同様に分析して第四表に掲げておいた。

此の場合、汽車を競争させたり、衝突させて楽しむのは直接的操作以上のものであり、人形を乗客に見立てたり、沈没した船を救助に行くのは遊具を材料として一層廣い想像の世界に遊んでゐるものである。

(十六分間)。

間接的態度の例 五歳十一ヶ月男児、同年輩の二人の友と汽車、軍艦で遊ぶ、汽車を一つ宛分けて競争する——相手に向ふ側にやり二つの汽車を衝突させやうとする。巧く衝突させると喜ぶ——軍艦を持ち来り、汽車を持つてゐる子供と競争する——小さい汽車を二つ軍艦の甲板にのせて走らせる——人形を甲板に乗せて乗客のつもりにする——ボートを二隻軍艦の傍において乗客をボートに移し、それから又軍艦に乗せる——軍艦が沈没しやうになつたと云つて倒さまに覆し、ボートで救助に行く——次に二つのボートを軍艦に乗せる——今度は長い板を持つて来て横たへ、線路にして汽車を走らせ、壁は海だと云つて軍艦とボートを追ひかけ、海陸の競争させる(以上三



第六表  
遊び相手

| 遊び相手 | 1歳   | 2歳   | 3歳   | 4歳   | 5歳   | 6歳   | 合計   |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 員数   | 54   | 138  | 195  | 130  | 119  | 62   | 698  |
| 父    | 3.7% | 6.5% | 3.6% | 1.5% | 1.7% | 4.8% | 3.6% |
| 母    | 27.8 | 23.9 | 15.9 | 11.5 | 13.4 | 12.9 | 16.9 |
| 姉    | 5.5  | 9.4  | 19.5 | 15.4 | 17.6 | 14.5 | 14.9 |
| 妹    | 1.9  | 2.2  | 4.6  | 1.5  | 5.9  | 11.3 | 4.2  |
| 兄弟   | 11.1 | 8.7  | 13.9 | 12.3 | 10.1 | 11.3 | 11.5 |
| 友    | 3.7  | 10.2 | 13.9 | 29.2 | 26.0 | 19.3 | 17.8 |
| 祖母   | 11.1 | 5.8  | 3.6  | 0.8  | 0.8  | 1.6  | 3.4  |
| 女中   | 7.4  | 13.0 | 6.7  | 9.2  | 5.0  | 3.2  | 7.9  |
| 叔母   | 11.1 | 5.1  | 2.6  | 1.5  | 1.7  | 3.2  | 3.4  |
| 赤ん坊  | 1.9  | 2.2  | 1.0  | 0.8  | 0.8  | 0    | 1.1  |
| 観察者  | 3.7  | 4.4  | 5.1  | 6.9  | 4.2  | 11.3 | 5.6  |
| 其の他  | 11.1 | 8.0  | 5.6  | 1.5  | 5.0  | 1.6  | 5.3  |

ず、相手を要求する。相手の数は同表右欄の如く年齢は餘り關係なく平均二人位である。之は相當に多い數を考へられる。一時間遊ぶのに二人も相手が必要なのである。

此の相手としては家族の者が大部分で吾々の觀察によるに、家族四七四名に對し、家族以外の者二四名であつた。如何なる人が最も多く相手さされるかを見るに、第六表合計欄の如く、友達、母親、姉、兄、女中等である。

併し之を年齢的に見るに興味ある變化が見られる。母親を遊び相手とする者は年少の者には非常に多いが、その後減じて来る。祖母、叔母を相手にする者も同様である。之に對し姉、友達を相手にする者は年齢と共に増加してゐる。即ち親子の狭い生活範圍から兄弟或ひは同年の友へに擴大して行く。而してその變化は三、四歳頃に特に著るしい様である。更に遊び相手への態度を詳細に分析して見るに相手が傍にゐても殆どそれに拘らず一人で自分のしたい事をなしてゐる者がある。之は年少の者に特に多い。又自

分が出来ない場合に誰かに手傳つて貰ふ者、或ひは年長の者と一緒に遊んでゐるが専ら彼に指導され、その命のまゝに動いたり真似をし乍ら遊んでゐる者がある。之等も年少の者に多い。之に對し眞に相手と共同して一つの遊びを營む者は年長の者に數多く見られる。アルステイヌは二歳兒は約一〇%しか、積極的に他と共同して遊ばないのに、五歳兒は七〇%が他と共同してゐるを報告してゐるが、斯かる傾向は吾々の觀察にも見られた。(未完)